

平成29年度 チーム化による水産加工業等再生モデル事業 選定結果

- チーム化による水産加工業等再生モデル事業では、複数の水産加工業者等の連携による先進的な取組を支援します。
- 人材育成、販路開拓などに取り組み、チーム化モデルの構築を後押しする11件の提案を選定しました。
- 取組の成果は報告会等で発表します。

(詳細については別紙参照)

<選定事業>

【人材の育成・異業種連携】

1. SANRIKU 広域連携プロモーションと福島水産事業者等との人材交流
(フィッシャーメンズ・リーグ)
2. スター商品誕生プロジェクト Startline (Startline)
3. BigData 活用により都市の消費者を巻き込んだ超プロダクトアウト型商品開発
(フィッシャーメン×消費者共創プラットフォーム)

【国内向け販路開拓】

4. 日本国内におけるホヤ消費拡大プロジェクト
(ホヤ販路拡大プロジェクトチーム)
5. 南部沿岸産直ライン便 (となりのNaMBU)
6. ホヤ等の関西・首都圏等販路開拓のための「加工業者×流通×メディア」連携
(ホヤ等の関西・首都圏等販路拡大チーム)
7. 大船渡産牡蛎の陸上蓄養による販路拡大
(牡蛎をテーマに、美味しい楽しい元気の町大船渡創造チーム)

【輸出体制の構築】

8. 塩竈ブランド販路開拓共同事業 (塩竈ブランド販路開拓共同事業チーム)
9. 石巻の食品を世界へ～企業連携型水産加工品等共同輸出モデル事業～
(石巻食品輸出振興協議会)
10. 三陸広域連携チーム化による海外輸出展開モデルプロジェクト
(SANRIKU ブランド水産物輸出プロジェクトチーム)
11. 「三陸ナマコ」の多用途商品開発推進事業
(「三陸ナマコ」ブランド創生チーム)

問い合わせ先：

復興庁農林水産担当 藤本、籠島

電話：03-6328-0264・0255

チーム化による水産加工業等再生モデル事業における選定事業

【人材の育成・異業種連携】

1. SANRIKU広域連携プロモーションと福島水産事業者等との人材交流

提案チーム：フィッシャーメンズ・リーグ

事業内容：岩手・宮城の水産加工事業者等が共同でわかめ、牡蠣等のプロモーションを実施することにより、ブランドの形成及び地域全体の販路拡大につなげる。その活動を軸に福島水産事業者や他地域との交流を通じて人材育成を図る。

主な実施地域：岩手県、宮城県、福島県、東京都、香港

2. スター商品誕生プロジェクトStartline

提案チーム：Startline

事業内容：生産者（原材料供給者等）、水産等加工業者、販売者の3者によるチームに対して、商品企画講習やマーケティング支援を提供し、新商品の開発を行うとともに、人材育成に取り組む。さらに、開発された新商品について、電子商取引のネットワークに販路を有する協力企業によるオーディションを実施し、販路の拡大を図る。

主な実施地域：東北6県

3. BigData活用により都市の消費者を巻き込んだ超プロダクトアウト型商品開発

提案チーム：フィッシャーメン×消費者共創プラットフォーム

事業内容：震災ストーリーに頼らない「消費者が本当に求める商品」の開発を目指し、消費者の生の声や、企業のBigDataを活用した牡蠣、ホヤ等の加工品の開発に、他業種を巻き込んだチームで取り組む。

主な実施地域：宮城県（石巻市、女川町、南三陸町、東松島市）

【国内向け販路開拓】

4. 日本国内におけるホヤ消費拡大プロジェクト

提案チーム：ホヤ販路拡大プロジェクトチーム

事業内容：ホヤの国内消費拡大を目指し、30代から40代の女性をメインターゲットにホヤの消費が進む食べ方等を調査する。その調査分析結果の飲食店との共有や、飲食店向けのガイドブックの制作等を通じて、飲食店におけるホヤの消費拡大を目指す。

主な実施地域：東北、関東

5. 南部沿岸産直ライン便

提案チーム：となりのNaMBU

事業内容：ライン等のICT活用により外食店向け少量・多品種の加工品を個別受注納品する産直新ビジネスモデルを構築するとともに、売れる商品開発をするための調査、料理人等のアイデア指導、南部の浜のファンを増やす視察・加工体験会の開催に取り組む。

主な実施地域：岩手県、首都圏

6. ホヤ等の関西・首都圏等販路開拓のための「加工業者×流通×メディア」連携

提案チーム：ホヤ等の関西・首都圏等販路拡大チーム

事業内容：関西のスーパーマーケットにおいて、水産加工業者のホヤを中心とした水産加工品のテストマーケティングに取り組む。また、食品専門誌等を利用した流通バイヤーへの訴求や、各種PR活動を通じた都市部での販路拡大を目指す。

主な実施地域：関西地域、首都圏

7. 大船渡産牡蠣の陸上蓄養による販路拡大への取組

提案チーム：牡蠣をテーマに、美味しい楽しい元気の町大船渡創造チーム

事業内容：大船渡産牡蠣の安定供給のため、牡蠣の陸上蓄養体制を構築し、大阪及び沖縄で催事を開催することで販路拡大を図る。さらに、牡蠣の生産・加工現場等における着地型ツアー商品を開発し、産地への誘客を図る。

主な実施地域：岩手県（大船渡市）、大阪府（大阪市）、沖縄県（那覇市）

【輸出体制の構築】

8. 塩竈ブランド販路開拓共同事業

提案チーム：塩竈ブランド販路開拓共同事業チーム

事業内容：塩竈水産品協議会を核として、水産加工事業者が連携して、海外販路の共同開拓を行う。その際、塩竈フェアによるトライアル販売、ICTの活用、国内見本市における販路の共同開拓事業に取り組む。

主な実施地域：宮城県（塩竈市）、香港、シンガポール、タイ、マレーシア

9. 石巻の食品を世界へ～企業連携型水産加工品等共同輸出モデル事業～

提案チーム：石巻食品輸出振興協議会

事業内容：石巻市における共同輸出体制の強化を行うとともに、効率的な販売ルート及び商取引の可能性を検討し、水産加工品を中心とした石巻産食品の輸出量拡大に取り組む。

主な実施地域：宮城県（石巻市）、香港、タイ、シンガポール

10. 三陸広域連携チーム化による海外輸出展開モデルプロジェクト

提案チーム：SANRIKUブランド水産物輸出プロジェクトチーム

事業内容：三陸地域の水産加工業者等10社の広域連携体による持続的な海外展開モデルを確立することを目的として、①海外仕様の共同商品企画・開発、②海外市場への共同営業・混載輸出、③海外営業の共同人材確保・育成に取り組む。

主な実施地域：三陸地域、フィリピン、シンガポール、タイ、マレーシア、インドネシア、アラブ首長国連邦、ロシア

11. 「三陸ナマコ」の多用途商品開発推進事業

提案チーム：「三陸ナマコ」ブランド創生チーム

事業内容：「三陸ナマコ」を主原料とした練り製品等の加工品やインバウンド向け料理の開発に取り組む。また、アンケート調査や展示会への出展等により、開発商品の販路拡大とブランド化に取り組む。

主な実施地域：宮城県（仙台市、塩竈市、松島町）

※各事業名等は現時点でのものであり、今後変更になる場合があります。